

第416号

昭和45年9月20日

昭和24年10月10日第三種郵便物認可

やお市政だより

発行所 大阪府八尾市役所

八尾市本町1 TEL代々3881

印刷所 サンケイ印刷株式会社

市民憲章 わたくしたち八尾市民は 1. 若い力をそだてましょう。1. あたなかい心でまじわりましょう。1. みどりのまちをつくりましょう。1. 文化財をたいせつにしましょう。1. 健くよろこびに生きましょう。

市の動き

10月1日は 国勢調査が 行なわれます

来月1日には全国いっせいに国勢調査が行
なわれます。忘れず調査票に記入してください。

■調査票の配布=今月24日から30日の間
に、調査票をおくばりします。各世帯もれなく受けとってください。

■調査票の回収=記入していただきました
調査票は来月1日から5日までの間に調査員
が取りにまいります。

留守勝ちの世帯や不在になる方は必ず調査
票をご近所の世帯に預けておいてください。

■調査の内容は他人には絶対にもらしませ
ん。

この調査では、個人や世帯について、いろいろ
立ち入ったことを調査しますが、これらのこと
が、統計をつくるためだけに用いられ、そのほかの目的、たとえば、課税の資料に使
われることは絶対にありません。

調査員や調査関係者が、調査上で知った個
人のことなどを他にもらすこと、統計法の規
定によって固く禁じられています。

■調査員=調査員は必ず国勢調査員証を持
っています。ご不審な点があれば調査員証を
見せてもらってください。

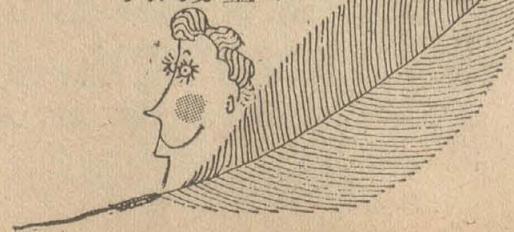


=市長に手紙を出す運動=

9/20~10/20 別紙用紙に記入して
投函してください。

赤い羽根

共同募金にて



ご協力ください

この運動で寄せられた尊いお金は保育所や
母子寮、社会福祉協議会の施設、福祉団体へ
配分されます。どうぞこの共同募金に1人で
多くご参加いただきますようお願いしま
す。

来月1日から赤い羽根『共同募金』がはじ
まります。この募金はみんなのしあわせを願
い、恵まれない人たちに善意の手を差しのべ
て明るい社会を築くため毎年行なわれていま
す。

YAO CITY

やお市政だより

昭和45年9月20日

2

第416号

市の行事

9/26 (土)

★第17回八尾市長杯郡市親善軟式庭球大会
9.30～ 八尾高テニスコート

27 (日)

★心配 ★婦人のための精神衛生講演会

★生ワクチンの投与 13.30～15.00 久宝寺中、桂陵保館

28 (月)

★心配 ★婦人のための精神衛生講演会 13.30～16.30
八尾保健所

29 (火)

★交通 ★青少 ★ボクとママの体操教室 13.30～16.00 教育センター
★不用の引き取り 9.00～15.00 八尾保健所

★生ワクチンの投与 13.30～15.00 竜華小
★労働講座（日本の労働者）18.00～20.00 労働会館分館（植松）
★自動車運転者講習会 19.00～ 南高安中

30 (水)

★家児 ★結婚

★生ワクチンの投与 13.30～15.00 曙川小、南山本小

★自動車運転者講習会 19.00～ 大正小

10/1 (木)

★家児 ★青少 ★防災の日
★婦人スポーツ教室（バドミントン） 13.30～16.00 教育センター
★一般スポーツ教室（バスケットボール） 17.30～21.00 教育センター

★生ワクチンの投与 13.30～15.00 中野青年会場、万願寺青年会場
★自動車運転者講習会 19.00～ 志紀小

2 (金)

★家児 ★身障 ★府の巡回交通相談 10.00～16.00 市民相談室
★消費生活リーダー養成講座 13.00～16.00 商工会議所

★生ワクチンの投与 13.30～15.00 八尾小
★自動車運転者講習会 19.00～ 教育センター

3 (土)

★少年を守る日

★心配

★不用犬の引き取り 9.00～15.00 八尾保健所

4 (日)

★少年を守る日

★心配

★不用犬の引き取り 9.00～15.00 八尾保健所

5 (月)

★交通 ★青少

★婦人スポーツ教室（バドミントン） 13.30～16.00 教育センター
★出張献血 10.00～15.00 市立病院

★不用犬の引き取り 9.00～15.00 八尾保健所

6 (火)

★家児 ★結婚

★出張献血 10.00～15.00 市立病院

★不用犬の引き取り 9.00～15.00 八尾保健所

7 (水)

★家児 ★法律 ★行政 ★青少

★婦人スポーツ教室（バドミントン） 13.30～16.00 教育センター
★一般スポーツ教室（バスケットボール） 17.30～21.00 教育センター

★労働講座（日本の労働組合組織） 18.00～20.00

労働会館分館（植松）

8 (木)

★家児 ★身障

★3歳児の健康診査（42年4月生まれの男児） 13.30～15.00 八尾保健所

★労働講座（日本の労働組合組織） 18.00～20.00

労働会館分館（植松）

9 (金)

★体育の日

★P.T.Aバレーボール大会 9.00～ 教育センター

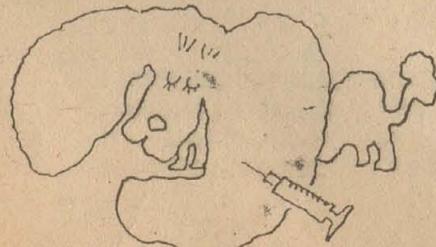
★労働講座（日本の労働組合組織） 18.00～20.00

労働会館分館（植松）

10 (土)

★みんなの近くで起こった善意・善行・伝統的行事などのニュースがありましたら市広報係へ（TEL91-3881）

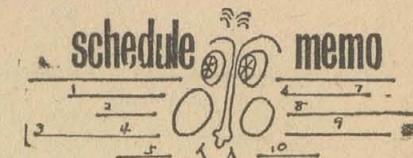
●おたくのワンちゃんにも狂犬病予防接種をしましょう



10月1日から狂犬病予防接種を行ないますので、犬を飼っておられるかたは、お近くの接種場で必ず受けください。また、飼い犬の登録も同時に受け付けます。費用は登録手数料300円、注射手数料250円、注射済み交付手数料60円です。なお、登録鑑札と注射済み票は犬の首輪につけて、つないで飼ってください。（雨のとき中止）

10月1日(木)○南高安中 ○高安出張所
△高安自動車学校 △信貴山口駅前
2日(金)○曽川出張所 ○桂陵保館
△志紀田井中神社 △北山本幼稚園

5日(月)○太田八幡神社 △大正中学校
安中小学校
6日(火)○竹淵出張所 △竜華出張所
用和小学校
7日(水)○日の出市場 久宝寺中学校
8日(木)○山本球場 久宝寺口桜橋公園
9日(金)○山本小学校
12日(月)○労働会館（山本）
13日(火)○清友高校 志紀児童公園
14日(水)○八尾中学校 八尾市役所
○印は午前10時～12時、△印は午後1時～3時、その他ところは午前10時～午後3時



《融資制度の説明会を開催》

産業課では、大阪府、国民金融公庫、八尾市の融資制度の説明会をおこないます。

☆とき 9月29日(火)午後1時30分

☆ところ 八尾商工会議所 3階講堂

☆講師 府庁金融課主幹 三木弘幸氏ら
くわしくは市産業課(TEL91-3881)まで



《老人性白内障手術に補助》

65才以上の人で、老人性白内障にかかる人で開眼手術が可能な人に手術に必要な経費のうち、自己負担相当額を補助します。

申請される人はこの月末までに、福祉事務所(光南町1丁目 TEL99-1971)まで申し出ください。



《久宝寺墓地使用できます》

市立墓地の一部があきましたので、使用許可申請の受けつけを、来月6日、午前9時半から午後4時までおこないます。

▽墓地の場所=久宝寺墓地内(北久宝寺3丁目)

▽受け付け場所=市役所衛生課窓口

詳しく述べ、衛生課保健係(91-3881内線246)まで問い合わせてください。



《市営住宅当選番号が決る》

市営住宅(萱振、大正、志紀)5戸の空屋入居者の当選番号と補欠番号は次のとおりです。

当選 1番、70番、96番、128番、141番

補欠 81番、215番、305番、326番、515番



人の動き 45年8月末日現在

人口総数	218,826 (+ 579)
男	110,161 (+ 314)
女	108,701 (+ 301)
世帯数	65,731 (+ 97)

()内は前月よりの増減です。

身障 = 身体障害者相談 心配 = 心配ご

と相談 結婚 = 結婚相談 いずれも13時～16時 福祉会館で

交通 = 交通相談 法律 = 法律相談

行政 = 行政相談 いずれも13時～16時 市民相談室で

家児 = 家庭児童相談 10時～16時 福祉会館で

青少 = 青少年愛護相談 9時～17時 教育センターで

YAO CITY

やお市政だより

第416号

3

昭和45年9月20日

お知らせ

●文化祭のこと

■市民文化祭の出品作品を募集しています。

第17回市民文化祭がことしも11月3日の文化の日を中心開かれます。

今秋のテーマは「和=みんなは一つの和になつて」

老人も若い人もひとつになって喜び、悲しむ人間の姿をうたいあげます。

暑い夏もすぎ、これから文化の秋です。日頃、サークルや講座で身につけられた趣味、作品、芸能を、この文化祭に参加し一人でも多くの市民のみなさんに紹介してください。

文化祭の参加方法と応募のきまりは次のとおりです。

〈美術展〉

☆作品搬入 10月24日(土)~26日(月)
午前9時30分~午後6時30分

☆出品資格 八尾市民または市内に勤務する15歳以上の人

☆作品の体裁と制限

▷絵画 洋画は100号以内、日本画は2平方メートル以内

額にはめる表装し、1人1点

▷写真 単写真に限る

白黒四ツ切以上、全紙以内

題自由、枠張りで1人2点以内

▷書道 作品は枠張りか軸表装し、90cm×240cm以内

ただし、ひょうぶは2m平方でも結構です

▷手芸 刺しゅう(フランスその他、種々の材料の刺しゅう)編物(レース編、毛糸編)

その他種々の材料の編物)機械編(個人のア

イディアを生かしたもの)人形(日本人形、1フランス人形、くるみ人形とその他の創作によるもの)その他 ローケツと一般手芸(1人3点以内)

▷ペン習字 領入のこと(1人2点以内)

▷俳画 領入か軸(1人2点以内)

〈短歌・俳句大会〉

短歌

☆応募規定 1人2首以内、官製はがきに住所、氏名を書いて送る

☆選考 玉島照波、仲川久之丞、佐沢波弦井ノ口豊男、額田島一郎の各氏

☆しきり日 10月15日

☆送り先 清水町1丁目1-6 教育センター内公民館短歌大会係

俳句

☆応募規定 1人3句以内、ほかは短歌と同じ

☆選者 土山紫牛、矢津義魚、湯川潮風、山下豊水の各氏

☆しきり日 10月15日

☆送り先 清水町1丁目1-6 教育センター内公民館俳句大会係

〈詩吟・謡曲大会〉

☆応募規定 市民が市内に勤務する15歳以上の人

☆しきり日 謡曲については10月3日まで

☆申込先 清水町1丁目1-6 教育センター内公民館

●印鑑のこと

■印鑑証明が複写方式にかわりました

8月1日から印鑑証明が新しく複写方式にかわりました。

これにより印鑑の偽造や印鑑証明書の誤字などの事故が防げるほか事務のスピードアップにもなり、市民のみなさんの待ち時間が短縮されることになります。

登録されている人も切り替えが必要です

印鑑は、預金・貯金の引き出しから財産の売買や登記など、わたしたちの生活の中で非常に重要な役割を果たしています。

社会が複雑になると印鑑の使用範囲も広がり偽造など悪用する犯罪もふえる心配があり

ます。

そこで8月1日から、これまでの押印して証明する方法から前もって作った印鑑登録票をコピーして交付する方法に改めました。

この実施のため、すでに印鑑登録をされている人でも新たに申し出ていただくことになります。

切り替えは一年以内となっていますが、印鑑持参のうえなるべく早く切り替えられるようお願いします。

なお、8月1日以後に印鑑証明書の交付申請をされると自動的に切り替えします。

●運転者のこと

■自動車運転者講習会を開いています

自動車運転者講習会を次の日程で開いていますので、ご都合のよい日に運転免許証を持って出席してください。

なお、駐車場所がありまんので車に乗らずにお越しください。

とき ところ

9月22日(火) 市民ホール

24日(木) ○竜華小学校

25日(金) ○高安中学校

28日(月) 竹淵小学校

29日(火) ○高安中学校

30日(水) 大正小学校

10月1日(木) ○志紀小学校

2日(金) 教育センター

時間は、いずれも午後7時から。

○印の場所にはイスがありませんので、座ふとんを用意してください。

●ねずみのこと

■地区ぐるみてねずみを退治しましょう

顔に似合わず悪事を働き、病原菌をまきちらすねずみは、明るい生活環境づくりには何の役にもたたないやっかい者です。

そこで地区ぐるみてねずみを退治するため衛生課では希望の地区で毒ダンゴのつくり方と駆除方法の説明を行ないます。

☆期間 10月1日~10月31日

☆方法 係員を派遣し、毒ダンゴのつくり

方と駆除方法の説明を行ないます。

薬剤などは市から補助しますが、小麦粉を100世帯につき500g用意してください。

☆申込方法 自治振興委員さん、町長さん、婦人会長さんなど地区単位でまとめて、市衛生課防疫係(91-3881内線245)または近くの出張所へ9月30日までに申し込んでください。

●調査のこと

■交通実態調査にご協力ください

交通実態調査を10月中旬から11月にかけて市内の約2,000世帯を対象にして行ないますのでご協力をよろしくお願いします。

この調査は大阪府、京都府、兵庫県などで一齊に行なわれるもので、皆さんが日頃どのような交通機関をどれくらい利用しているかを調べ、調査の結果は、これから交通機関や道路をつくる時の大切な資料になります。

調査にご協力していただくご家庭には、あらかじめはがきで依頼しておきますが調査員が各ご家庭を訪問し、皆さんに1日に利用さ

れた交通機関などについてお書きしますのでよろしくご協力をよろしくお願いします。

なお、この調査をおこなうために、次の要領で調査員を募集しています。

▽募集人員 約15名(男女を問いません)

▽日 当 約1,500円

▽期間 9月下旬から11月下旬までの約2カ月間

希望される方は市開発部計画課(91-3881内線298)にお問い合わせください。

●身体障害者のこと

■重度身体障害者、精神薄弱者に給付金を支給します

大阪府では、重度身体障害者(児)重度精神薄弱者(児)に給付金を支給します。

この給付金の受給資格、申請場所、申請期間などは次のとおりですので、なるべく早い目に申請してください。

☆受給資格

①1級または2級の身体障害者(児)手帳所持者

②知能指数が35以下の精神薄弱者(児)

③昭和45年9月1日に八尾市に居住し、住民基本台帳に記録されている人

④日本国籍を有する人

☆支給金額

1級 6,000円

2級 4,000円

精神薄弱者(児) 6,000円

☆申請期間

10月31日まで

☆申請場所

八尾市福祉事務所(光南町1丁目、TEL 91-1971)

なお、申請には、かならず印鑑と身体障害者手帳を持ってください。

●生ワクチンのこと

■下半期、生ワクチンの投与を行なっています

生後3カ月からの赤ちゃんに下半期生ワクチンの投与を行ないますので最寄りの会場で受けください。

当日、熱があったり、下痢をしたり、異常のある場合は、かかりつけの医師に相談してください。

☆該当者 ○昭和45年1月1日から6月16日までに生まれた乳児 ○ことし春(5月)生ワクチン1回目を受けた乳児(生後1年6ヶ月まで)

☆時間 午後1時30分~3時

費用はいりません。母子手帳を必ず持参してください。

△日程 21日(月)用和小 22日(火)山本

小 24日(木)大正小、竹淵小 25日(金)

安中小 28日(月)久宝寺中、桂園保館 29

日(火)竜華小 30日(水)曙川小、南山本

小 10月1日(木)中野青年会場、万願寺青

年会場 2日(金)八尾小

●人事のこと

■保母さんを募集しています

人事課では保母さんを募集していますので応募される人は10月12日(月)までに申し込んでください。

☆資格 学歴=大学、短大、高校のいずれかを昭和43年3月以降に卒業した人で保母資格を持っている人または、46年3月卒業見込の者で保母資格取得見込の人

なお、大学については保育の専門課程を卒業した人に限ります

年令=大学卒は昭和20年4月2日以降、短大卒は昭和22年4月2日以降、高校卒は昭和

23年4月2日以降に生まれた人

☆試験 10月21日(水)~23日(金)午前9時

八尾市役所でおこないます

☆給与月額 大学卒39,000円以上、短大卒35,000円以上、高校卒31,000円以上(ほかに通勤手当、月額4,500円以内が支給されます)

☆申込方法 受験申込書(人事課にあります)

名刺型写真、卒業証明書(卒業見込書)

成績証明書、保母資格証明書(取得見込書)

を各1通をそえて人事課(91-3881内線213)へ

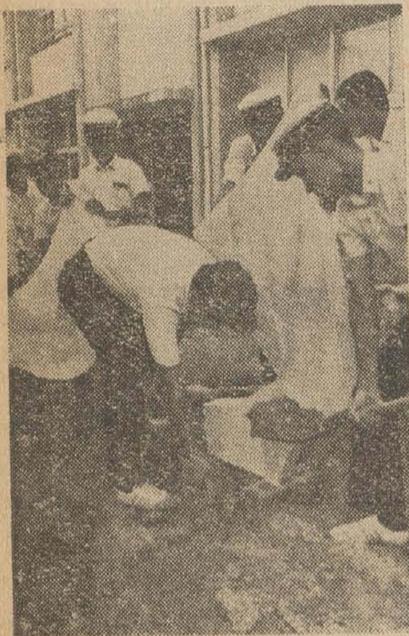
円以上で、学歴、経験年数などにより、最高47,680円まで支給されます

その他、通勤手当などの諸手当は一般教員と同じ条件です。

☆申し込み 自筆履歴書2通と上半身脱帽写真2枚を持参のうえ、本人が市役所4階教育委員会教員人事係へお申し込みください。

なお、くわしくは教員人事係(TEL 91-3881内線282)へお問い合わせください。

市の話題



●万博フィリピンホステス民宿家庭にお別れのあいさつに来市

万国博は、6ヶ月間にわたる会期を無事終えましたが、11日、フィリピンホステス10名と政府代表らが民宿のお礼に市役所を訪ねました。

フィリピンホステスらは受け入れ家庭や市関係者とお別れのあいさつをかわしましたが、「オトウサン、オカアサン、イロイロオセワニナリマシタ。」と片言の日本語でお礼をのべ、約1時間、万博の話など語り合い、別れを惜しんでいました。



●交通標語も河内弁で『気いつけやあー』

八尾市立病院西の歩道橋と中央環状線金物団地東交差点に、このほどユーモラスな河内弁を使った交通標語カンパンがお目見えしました。

これまでの標識では、マンネリ化して運転手の注意をひかなくなってきたため、市総合交通安全自動車協会と市の交通対策係が、頭をひねって考え出したものです。

この標語で、あの恐ろしい交通事故が1件でも減るように期待しましょう。



●市内の川でワニが泳いでいた？とびっくりした話

今月、1日、南高安小学校3年の山本昌宏君が近くの川で友達と遊んでいたところ、川淵に体長約20cmぐらいの子ワニらしいものを見つけ、棒切れですくいあげ捕みました。

近くの鳥飼店でみてもらったところ、まさしく子ワニで、愛玩用として飼育されているものとわかり、さっそく飼い主を捜しまわったが見当たらず、昌宏君は、自分で飼育することに決め、毎日クジラやアジなどを与えています。

●龍中美術クラブが夏休み中にオブジェを製作

龍華中学校（朝日正一郎校長）では、美術クラブ員が夏休みを利用してコンクリート製オブジェ2個をつくり、中庭にすえつけました。

これは美術の勉強を兼ねて、学校環境をよくする施設をつくろうではないかと話し合った結果、このオブジェをつくることになったものです。

このオブジェは、高さ1m20cmのものと80cmのものと2つで、どちらも『人間』を抽象的にあらわしています。



●祝寿式におとしよりを招待しました

敬老の日を前に、11日、市長は市内の最高齢者である樋元タキさん（99歳＝北木本177）を訪問し、長寿を祝いました。

樋元さんは、毎朝5時ごろに起き、庭掃除、必ず2時間は昼寝をするそうですが、「長寿の秘けつは冷たい水をなるべく飲まない」と話していました。また、14日市民ホールで80歳以上の老人（1,053名）を招待して祝寿式が行なわれ、ことし米寿を迎えた本町1丁目の谷村シモさんら42名に記念品と表彰状が贈されました。



しあわせを築く道

教育

■ほんとうに教育は機会均等か？

「すべての国民は、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」と、憲法第26条、教育基本法第3条に書かれています。しかし現状はどうでしょうか。

昭和43年度における高校進学率は、市全体が90%弱であるにもかかわらず、八尾中学校・成法中学校の未解放部落生徒の進学率は、約50%にすぎません。しかも、進学者の約70%は私立高校に進学しています。

ある人は、こういうかも知れません、「本人に能力がないのだから、当然じゃないか。」しかし、本当にそうでしょうか。

「みんなが学校へ行く姿をみると、とてもけなるいなあ、と思いました。僕の家にもお金があれば、あのように学校へ行けるのになあと思いました。」と、大人になってから識字学級（よみかき教室）で文字を習っているFさんが、「僕の少年時代」と題して綴っておられました。買物に行っても値札がよめなくて、いつも千円札でおつりをもらっていた、運転免許も筆記試験があるということで受験をあきらめるという姿、これは、決して「本人の能力」がつくり出したものではありません。



同和教育の手引

未解放部落の生活実態が生み出したものなのです。「教育の機会均等」の名の下に、実は、差別的な教育一貧しいものは切り捨て一が行なわれていたのです。

昭和43年9月の調査では、未解放部落をもつ4校の長欠数は、全市の長欠数の47.2%で、ほぼ半数に近く、桂小学校においては、小学校長欠数の41.3%、八尾中学校は、中学校長欠数の34.7%という高率を占めています。

この事実は、まさに生活の貧困によって、教育がうけられないのだということを示しています。すべてのこどもたちは、あらゆる面への発展の可能性をもっています。問題は、その可能性を現実化させるための条件であり、環境であるのです。それをじゅうぶんに保障するのは、社会の責任であり、行政の責任です。

ある子どもは、裕福で家庭教師もつき、ある子どもは教えてもらえる人は誰もいらず、勉強する部屋、机さえないという実情は、基礎学力の差を生み出します。未解放部落の生徒の基礎学力の低さは、差別と貧困による劣悪な教育条件の結果にはかなりません。

この教育条件・教育環境をいかに、しかもじゅうぶんに保障するかが、「すべての国民は、その能力に応じてひとしく教育を受ける権利を有する」ということを空文に終わらせず、本当のものにすることになるのです。